

かばほFチームが 県ビーチボールバレー功労表彰を受賞



長年のビーチボールバレー普及活動などが認められ、茨城県ビーチボールバレー協会功労表彰を受賞した「かばほFチーム」の皆さんと大会顧問の赤城衆議院議員（写真前列中央）

下妻市で開催された「第13回茨城県ビーチボールバレー親善大会」で、本市の「かばほFチーム」が、県ビーチボールバレー協会功労表彰を受賞しました。同チームは2000年に結成。長年にわたるビーチボールバレー普及活動などが認められました。「チーム名のFは家族ぐるみで楽しもうとファミリーの頭文字をとりました。毎週水曜日19時半から桜川中学校体育館で練習を行っていますので、興味のある方はお気軽にお出かけください。」と、チーム代表の三坂さんは話していました。

猿田小学校の子どもたちが ソフトボールで地域交流



親や学校だけでなく地域でも子どもたちを育てていこうと、猿田小学校児童と地域の方によるソフトボール交流試合が行われました。

猿田小学校の子どもたちと地域の方のソフトボール交流試合が今泉農村公園で行われました。これは、親や学校だけでなく、ソフトボールを通じて地域のコミュニケーションを深め地域で子どもたちを育てていこうと、同校PTAの呼びかけで開催されたもので、同校を卒業した中学生からおじいさんまで、総勢50人以上が参加。楽しい交流会となりました。「試合には負けちゃったけど、キャッチボールの基礎を教えてもらってよかった。」と、子どもたちは楽しそうに話していました。

田中亚実さんが「わたしと道路」 作文コンクールで県知事賞



第2回「わたしと道路」作文コンクール小学生低学年の部で、最高位の県知事賞を受賞した、田中亚実さん（真壁小学校2年）

茨城放送主催の第2回「わたしと道路」作文コンクール小学生低学年の部で、田中亚実さん（真壁小学校2年）が県知事賞を受賞しました。同コンクールは、茨城放送番組企画として、県内の小・中学生から募集。応募総数1,753点の中から県知事賞などが選ばれました。田中さんの受賞作品は「どうろってすごいなあ」と題して、道路工事や家の人から聞く地元道路の成り立ちの感想など、暮らしの中の道路の役割を優しい子どもの目線で表現しています。

相田千代子さんが交通安全 祈願くす玉をプレゼント



真壁小学校を訪れ、交通安全の願いを込めたくす玉を松崎校長（写真左）に手渡す相田千代子さん（写真右）

交通事故に遭わないで楽しい学校生活を送って欲しいと、相田千代子さん（真壁町古城地区）が、約1年がかりで作ったくす玉100個を真壁小学校新入学児童にプレゼントしました。相田さんは、昨年もくす玉約120個を作り、交通安全を願って地区の子どもたちにプレゼントしました。このくす玉は、5等四方の折り紙68枚で作られています。「主人が入院している当時、同室の方から作り方を教わったことを思い出して作りはじめました。」と、相田さんは話していました。

第3回桜川市民ゴルフ大会



ネットの部で優勝した、杉山一生さん（真壁町下合貝地区）

【期 日】 5月21日（水）
【会 場】 益子カントリークラブ（益子町）
【参加者】 195人
【結 果】
優 勝 お生樹雄明夫（写真）
準優勝 かひで秀久正夫
第3位 やまが山田中だ田
第4位 やまが山田中だ田
第5位 やまが山田中だ田

（敬称略）

県小学生バレーボール新人大会 で真壁スポ少（女子）が初優勝



平成19年度茨城県小学生バレーボール新人大会、女子の部で初優勝の成績を収めた真壁バレーボールスポーツ少年団の皆さん

県内各地区の予選を勝ち抜いた32チームが参加して石岡市で行われた「茨城県小学生バレーボール新人大会」女子の部で、本市から参加の真壁バレーボールスポーツ少年団が見事、初優勝の栄冠に輝きました。同少年団は、地区予選で優勝し、今大会の出場となりました。決勝戦では、大宮バレーボールスポーツ少年団（常陸大宮市）をセットカウント2-1で下しました。また、昨年の3つの県大会全てにベスト8入りするなど、同少年団の今後の活躍が期待されます。

宮田政昭さんが 県農林水産部長賞を受賞



県果樹生産力向上共励会表彰式の露地部門において、県農林水産部長賞を受賞した宮田政昭さん

茨城県梨組合連合会の通常総会で、県果樹生産力向上共励会表彰式の露地部門において、宮田政昭さん（西小埜地区）が県農林水産部長賞を受賞しました。宮田さんは、20年前より品質・量産・味覚の生産向上に拘った独自の梨栽培方法を取り入れてきました。試行錯誤の繰り返しその栽培方法は、70aの農園に実りをなした梨の姿は一目瞭然であり、多くの方々が視察にこられるほどです。これからも味覚を重視した梨づくりに丹精こめていきたいと、はなしてくれました。

地域女性会真壁支部が 青少年育成市民会議真壁支部に寄付



青少年育成に役立てて欲しいと、地域女性会真壁支部役員の方々から青少年育成市民会議大塚真壁支部長（写真中央）に寄付金が手渡されました。

456人の会員で構成される桜川市地域女性会真壁支部から、青少年健全育成に役立てて欲しいと、市青少年育成市民会議真壁支部に寄付がありました。これは、同女性会の年間活動の一環の真壁のひなまつりチャリティーおしるこ募金の一部が寄付されたものです。同会は、地域社会の向上発展に貢献することを目標に、地域での地道な実践活動と学習活動を通じて、地域づくり・社会福祉・青少年健全育成・環境問題や女性の社会参画の推進など様々な分野で地域活動に取り組んでいます。